

01 教会ニュース

いやす神

神の力でいやされた事例を医学的に立証し、福音宣教に努めているGCN放送の番組「WCDN」を紹介しよう。

02 いのちのみことば [知恵シリーズ6]

あわれみと良い実とに満ちている知恵

神のお心はあわれみそのものなので、主にとどまればいのちを与える良い実が満ちて、魂を救いに導ける。

03 企画特集

信仰生活を幸せにする秘訣

受動的ではなく、過程の中で神の愛を感じて能動的な信仰生活をする時に、幸せを感じる。

支教会7月スケジュール

04 神の力ある働き

生ける神に栄光を！

脳出血、中毒性肝炎、乳がん、やけど、原田病が神の力によっていやされた事例を紹介する。

万民ニュース

第140号 2014. 6. 22.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7042

www.manmin.org

現代医学によって立証された神の力あるわざ GCN放送の人気番組「WCDN」を通して全世界へ



イエス様が言われたとおり、しるしと不思議を見ないかぎり、決して信じない終わりの時、愛なる神は全世界72億もの魂を救うために、今日も大きな驚くべき神の力あるわざを繰り広げておられる。万民中央教会には、堂会長イ・ジェロク牧師の祈りを通して、開拓の時から数えきれない不思議としるし、神の力あるわざが現れており、WCDNを組織して聖書がまことであることを立証し、GCN放送でも全世界に伝えている。

三位一体の神の力と聖潔の福音を地の果てにまで伝えている純粋キリスト教放送、GCN放送(www.gcntv.org)は番組を通して魂の救いに努めている。

特に「WCDN」という番組は、四福音書と使徒の働きに記されているとおり、死んだ者が生き返り、目の見えない者の目は開き、口のきけない者が話せるように、耳の聞こえない人が聞き、歩けない人が立ち上がって歩いて走るなど、驚くべきいやしの事例で神に栄光を帰している。

WCDN(世界クリスチャン医師ネットワーク、World

Christian Doctors Network)は神の力あるわざを科学的に究明する全世界のクリスチャン医師の集まりで、毎年「霊性と医学」というテーマで学会を開催している。

この番組はWCDN会長チェ・ユンソク博士の進行で、昨年12月19日に初めて放送された後、現在までに13回放映された。チェ博士は、万民中央教会の開拓以来、堂会長イ・ジェロク牧師の祈りを通して現れた多様ないやしの事例を、医学資料を用いて科学的に証明する働きをしている。

イ・ジェロク牧師は地の果てにまで福音を宣べ伝え、すべての国々の民が生ける神を見つけ、まことの信仰を持って正しい信仰生活ができるように努めている。それで数えきれないほどの人が時間と空間を超えた神の力ある祈りでがん、白血病、エイズなどの不治の病と難病はもちろん、車椅子から立ち上がって歩いて走り、視力と聴力が回復し、みごもりの祝福を受けて、神に栄光を帰してきた。

GCN放送の番組「WCDN」で紹介された事例のうち7件を資料とともに紹介する(4面に続く)。

1 写真の祈りを通した「脳出血」のいやし

イ・ハンジン聖徒(53)は凍った道を歩いていて倒れ、激しい頭痛が起きた。病院で検査を受けた結果、くも膜下出血と診断された。患者が動けないので、家族が本人の写真を持ってイ・ジェロク牧師の時間と空間を超えた祈りを受けた。しかし好転せず、肺炎にまでかかり、気管カテーテルをつけて人工呼吸器で生命を維持しなければならなかった。

家族は本人と神との間の罪の壁があることを悟り、徹底的に過ぎし日の過ちを神の御前に悔い改めて、切に祈った。その後、意識不明の患者の代わりにイ・ジェロク牧師から再び写真に祈りを受けた結果、脳出血と肺炎がいやされた。



祈りを受ける前 右脳に出血あり
祈りを受けた後 右脳の出血消滅



2 神の力が込められたハンカチの祈りによる「石灰性腱炎」のいやし

ファン・チャンミ姉妹(25)は、ある朝起きたら突然手首にひどい痛みを覚えた。洗顔はもちろん、髪をとかしたり服を着ることもできなかった。病院でレントゲンとMRI撮影をした結果、石灰性腱炎と診断された。医療スタッフはステロイド注射を勧めたが、信仰によっていやされようと、何の医学的治療も受けなかった。

そして、教会付設のマンミン祈禱院イ・ボンニム院長が導くいやしの集会に参加して、過去のなまぬるかった信仰を徹底的に悔い改めた。その後、イ・ジェロク牧師が祈って神の力が込められたハンカチ(使徒19:11-12)で祈りを受けたら、完全にいやされた。



祈りを受ける前 石灰性沈着が見える



祈りを受けた後 石灰が完全に消滅



WCDN第10回メキシコ国際キリスト教医学学会で証しをする姿

あわれみと良い実とに満ちている知恵



堂会長イ・ジェロク牧師

「しかし、上からの知恵は、第一に純真であり、次に平和、寛容、温順であり、また、あわれみと良い実とに満ち、えこひいきがなく、見せかけのないものです。」
(ヤコブ3:17)

あわれみの辞書の意味は「人をかわいそうに思う心」である。霊的には、かわいそうに思うだけでなく、「ひとりの魂を全世界より尊く思う心」のことを言う。いくら見込みのないように見える魂であっても、いのちがある限りあきらめないで、最後まで救いに導こうとする心である。このように神にあってあわれみを施したとき、聖霊が働かれて得るすべての実は「良い実」となるので、あわれみと良い実はその連れ合いになる。それでは、良い実が満ちているあわれみの知恵について調べてみよう。

1. あわれみを通して結ばれた良い実

神のお心はあわれみそのものである。仮に神が罪人を赦さないで、律法に従って処理されたなら、どこの誰が生き残れるだろうか。愛なる神があわれみを施されるので、私たちは悔い改める機会を得て、救われることができるのだ。

このような神の御姿であるイエス様のお心もやはり、あわれみそのものであ

る。イエス様について「彼はいたんだ葦を折ることもなく、くすぶる燈心を消すこともない、公義を勝利に導くまでは。」と記されている(マタイ12:20)。いたんだ葦のように心が罪に染まってしまった人や、あるいはくすぶる燈心のように救いの可能性が小さい人も、イエス様は最後まで寛容を示してください。取税人や遊女のようにさげすまれていた罪人にも福音を伝えられた。正しい人を招くためではなく、罪人を招いて、悔い改めさせるために来られたからである(ルカ5:32)。

イエス様はイスカリオテ・ユダにも「あなたはとうてい救われぬ心だなあ」と言われなかった。最後の瞬間までも彼に救いの機会を与えられた。そして、すべての人類に救いの道を開いてくださるために、十字架につけられて死なれたのだ。このような尊い血の功によって救われた数えきれない魂がまさに、イエス様が「あわれみを通して結ばれた良い実」なのである。

2. いのちを与えるあわれみの知恵

1) 相手の立場で理解する赦しのあわれみ

〈エペソ4:32〉に「お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださいのように、互いに赦し合いなさい。」とある。神が私たちにあわれんで赦してくださいのように、私たちが互いに赦し合いなさいということだ。あわれんで赦すには、相手の立場が理解できなければならない。自分の立場ではとうてい赦せなくても、相手の立場から理解すれば、いくらでも赦すことができる。

たとえば、主を信じない親や夫が迫害すると、相手が理解できないなら恨むようになる。迫害する相手を受容せず、恐れとむなしさを感じて避けたい。信仰のある妻の立場では正しくて当然なことも、信仰のない夫には理解できないことが多いこともありえる。だから、自分の立場から話をするなら、互いに言い争うようになり、心が傷ついて嫌な気持ちになるのだ。この時、相手が間違っているとだけ言うのではなく、相手の心を理解して、その立場で考えるとき、あわれみの知恵が与えられるのである。

2) 魂にいのちを与える懲らしめのあわれみ

赦しと懲らしめは相反する言葉のよう

だが、実はそうではない。あわれみに属する懲らしめは、さばいて罪に定めたり、憎んだりするのではなく、愛をもってするものだからだ。神の懲らしめも同じである。私たちが愛しておられるがゆえに、過ちを犯した時に懲らしめられるのだ。罪の壁がたくさん積まれて、神が御顔をそむけられるなら、懲らしめさえない。それで「主はその愛する者を懲らしめ、受け入れるすべての子に、むちを加えられるからである。」とあるのだ(ヘブル12:6)。

ある人は叱責を避けようと、自分の過ちを隠して、言い訳するのに汲々とする。あるいは、自分の欠けているところが明らかにされたために気を落としてしまう。しかし、完全に立ち返ったなら、神はその過ちを覚えられず、必ずその苦しみから回復させてくださる。

これとは違って、相手の過ちを知って勧めなければならないとき、愛の勧めのように装っているが、実は自分の義と枠の中で相手の心を刺してはいないのか顧みなければならない。高ぶった心で教えようとして、自分の思いどおりにすることもあるから。いくらみことばを引用しても、愛が込められていないなら、相手に立ち返る恵みが臨まない。

相手を悟らせて感動を与えるより、むしろ心を傷つけて力が抜けるようにしたりもする。だから、相手は自分の過ちを悟ってがんばってみようとしていても、感情が混ざった勧めや非難を聞いて、気を落としてへたり込んでしまう。

したがって、人を勧めたり懲らしめる時は、相手の心と立場を理解するあわれみの心をもってしなければならない。その人のためにいのちでも与えられる愛の心で祈って勧めなければならないし、このような心で懲らしめる時に、いのちを与えることができるのだ。

3) 相手に助けを与える施しのあわれみ

あわれみの心があるなら、暮らし向きが厳しい人を見たら、かわいそうと思うだけでなく実際に助ける。まことのあわれみとは、ことばや口先だけでなく、行いと真実をもって相手を助けるものだからである(第一ヨハネ3:18)。

神の子どもたちは福音を聞けずに知らない魂をあわれまなければならない。私たちが迫害されたり、時にはいのちが脅かされても福音を伝えるのは、このあわれみがあるからだ。また、世で失敗し

て病気にかかって疎外された人にも、あわれみを示さなければならない。

私たちが真実をもってあわれみを示すなら、神も私たちにあわれみを施してください。私たちの持ち物を分け合って仕えようと、神は与えたものよりさらに豊かな祝福として返してください(ルカ6:38)。それで、施しをすることが知恵だと言うのだ。

施しは神が喜ばれることだが、相手をよく見分けてしなければならない。できるなら信仰の家庭に施しをするべきである。そうでなくて、酒とギャンブルにふけて仕事もしない人や、不法を行って苦境に落ちた人に施しをするなら、これはふさわしくない。かえって一緒に苦しみにあって、相手に害になることもあるからだ。

3. 良い実とに満ちているあわれみの知恵

あわれみが豊かに臨むと、良い実が満ちようになる。あわれみをもって行ったことは、聖霊が働かれて必ず美しい実として結ばれてくる。何よりも数えきれない魂を救いに導いて、尊い救いの実を得るようになる。また、あわれみをもって行った人は、自分の心の中にも良い実を結ぶようになる。悪い者に対しても最後まで善をもって行い、忍耐と善と愛の祈りで父なる神の御前にささげる香がすべて、私たちの中に結ばれる良い実なのだ。これらの実によって、この地上でも天国でも栄光を受けるようになる。

私たちの救い主イエス様は死ぬしかないすべての魂をあわれんで、十字架の苦しみを身をもって受けられたので、そのあわれみの実によって数えきれない人が救われるようになった。

愛する聖徒の皆さん、

周りに性格がとがった人、行く所ではどこでも問題を起こす人がいるなら、どんな心をもって対するだろうか？ふっとでも「あの人が教会に来なかったら・・・ほかの部署に移ったら・・・」と思ったことはないだろうか？神は私たちがあわれみと良い実とに満ちて、ひとりひとりを愛をもって顧みることを願っておられる。

行いと真実をもって隣人を愛し、碎かれたたましいを慰めて施しをし、神に喜ばれてあわれみと良い実とに満ちるように、主の御名によって祝福して祈る。



Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcnetv.org
e-mail: webmaster@gcnetv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クワ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

幸せな信仰生活のための チェックポイント



「あなたのしあわせのために、私が、きょう、あなたに命じる【主】の命令と主のおきてとを守ることである。」(申命記10:13)とあるとおり、神は愛する子どもたちが幸せな信仰生活をするように望んでおられる。はたして自分は幸せな信仰生活をしているのか?信仰生活のタイプを大きく二つに分けてチェックしてみよう。

受動的なのか、能動的なのか?

信仰生活が受動的な人と能動的な人ははっきり分けられる。たとえうわべの姿は似ているかもしれない、その心の持ちようは全く違うからだ。

受動的な信仰生活をしている人は依存的なことが見られる。目上の人がさせることだけして、誰かが押しついたり引いたりしてあげなければならなかったり、恵みを受けた時は聖霊に満されているが、時間が過ぎればだんだんなくなってしまうのだ。

たとえば、祈るとしても、受動的な人が10時間いやいや祈れば、その祈りの香はかすかで弱くなるしかない。強制的に誰かによってしぼしぼ祈るなら、疲れるしかないだろう。しかし、能動的な人は、1時間祈っても自発的に切実に祈るようになるので、祈りの香が太くて濃く立ち上ることができる。

このように自発的で能動的ということは、結局その事の価値を知っているのであり、それをやり遂げた時の味を知っているのだ。神は愛する子どもたちが

健康で祝福された生き方をしなさいと戒めを与えてくださったのである。

したがって、神の愛を知って感じながら聞き従うとき、神の恵みと祝福のうちに幸せな信仰生活ができる。このような人はいくら困難で胸痛むようなことがあっても、美しい天国を思えば感謝が自ずから出てくる。神を第一に愛するので、顔に喜びが満ちている。

それでは、聖徒が受動的な信仰生活をする理由は何だろうか?それは信仰生活のまことの意味を見つけれないからだ。信仰生活をする明らかな理由と目的があつてこそ、積極的で熱くなれる。みことば聞くのが好きで、祈るのが好きなら、自発的に集まることに努めて、愛をもって聖徒と交わろうとする。

〈第一ペテロ2:5〉に「あなたがたも生ける石として、霊の家に築き上げられなさい。そして、聖なる祭司として、イエス・キリストを通して、神に喜ばれる霊

のいけにえをささげなさい。」とある。神の子どもたちはイエス・キリストを通して、神に喜ばれるような聖い、生きた供え物をささげる祭司にならなければならない。

もちろん信仰生活は自分の力でだけできるのではない。それで、愛なる神は助け主聖霊を神の子どもたちに賜物として与えられた。誰でもイエス・キリストを受け入れて、自分の罪をたましいを砕いて告白すれば、心のうちに聖霊が住まわれて、すべてのことを思い起こさせて教え、真理に導き入れるのだ(ヨハネ14:26、16:13)。

ある程度信仰が成長するまでは、受動的な信仰生活をしながら、誰かの助けまたは相談を受ける必要がある。だがその後は、どれほど聖霊により頼み、祈ってその答えをいただくためにどれほど自分で努力したかによって、信仰生活の成功と失敗が分かれるようになる。

目標を重視するのか、過程を重視するのか?

夢をかなえることにおいて、目標を明らかにすることは非常に重要である。しかし、目標を重視したあげく過程を見逃してしまえば、完全と言えない。

御霊に属する心に変えられることは、神のお心をさらに深く感じて、幸せと平安を心に耕していく過程である。これを慕って実践している人ならば、自分を発見して、心の真理に逆らうものを捨てていく過程がうれしくて幸せだ。しかし、目標の結果だけを重要視する人は、真理に逆らうものを捨てていく過程がつかなくて苦しいとだけ思える。

まことの信仰生活をしている人は、まだ目標が達成できなくてじれったく大変だと思うのではなく、これから達成することについての望みがあるから、うれしく幸せそうに歩むのだ。それで、自分が一瞬一瞬目標を達成するために、過程をどんな心で踏んでいるかを顧みなければなら

ない。

一つの例として、与えられた環境の中で小さいこと一つでも実践して、こつこつ信仰の段階を踏んで行くのだ。愛を込めたひと言、すきま時間にまめにささげる祈り、忙しい中でも読む聖書、このようなことが積まれて、結局望んでいる目標にさらに早く近づける。信仰生活は聖い信仰の上に自分自身を築き上げていくようなものだ(ユダ1:20)。最も美しい天国「新しいエルサレム」と神に喜ばれる信仰「全く聖なるもの」という最高の目標があるならば(黙示録21:2;第一テサロニケ5:23)、幸せな信仰生活ができる。新しいエルサレムという目標だけを追求しようとするのではなく、その過程で与えられるすべてのことを尊く思うようになる。

〈マタイ20:20〉以下に、ヤコブとヨハネの母がイエス様

に、ふたりの息子を主の御国で主の右と左にすわれるようにしてくださいとお願いする場面がある。これに対してイエス様は「わたしが飲むもうとしている杯を飲むことができますか。」とお尋ねになる。当時、弟子たちはその杯の意味が悟れなかったし、それがどれほど幸いな道なのかも知らなかった。だが、聖霊を受けた後はその意味を悟って、弟子たちのほとんどが主の苦しみの杯をともに飲むことで栄光の座に至ることができた(ルカ22:28-30)。

私たちが神の栄光が満ちている新しいエルサレムを得ようとするなら、与えられた日々の中で一つ一つ公義を積んでいかなければならない。確かな望みの中で目標に向かってうれしく幸せな心で走って行くとき、全く聖なるものの心に変えられ、新しいエルサレムという最高の目標を達成できるのだ。

7月支教会スケジュール

7月12日(土)	別府万民教会	癒し集会(講師:加藤勲牧師)	7月27日(日)	東京万民教会	権能いやし聖会(講師:崔ビヨナン牧師)
7月19日(土)	大阪万民教会	リバイバル癒し聖会(講師:金マルコ牧師)	7月27日(日)	沖縄万民教会	権能いやし聖会(講師:山下好美牧師)
7月23日(水)	松本万民教会	権能いやし集会(講師:伊藤正明牧師)	7月30日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳スズギル牧師)
7月26日(土)	名古屋万民教会	癒しの集会(講師:時國みや子牧師)	7月30日(水)	山形万民教会	ハンカチ癒し聖会(講師:チャン・カンソプ牧師)
7月26日(土)	舞鶴万民教会	リバイバル癒し聖会(講師:金マルコ牧師)			

3 時間と空間を超えた祈りによる「中毒性肝炎」のいやし

ファン・ピンピン宣教師(41)は高齢出産で、産後の肥立ちを良くすべきという友だちの勧めで漢方薬を服用した。彼女はこれを忘れたまま母乳を飲ませ続けた。ところが、母乳を通して赤ちゃんに中毒性肝炎が起きた。中毒性肝炎とは、体に新薬、漢方薬のような強い物質が入って、炎症が起きる疾患である。

赤ちゃんは40度を越す高熱と黄疸、腹膜炎による腸マヒ、腹部膨満、嘔吐、脱力、敗血症による尿路感染を起こし、肛門周囲に膿瘍ができて死線をさまつた。しかし、彼女にはイ・ジェロク牧師の祈りを受ければ治るという確かな信仰があったので、シンガポールからソウルにいるイ・ジェロク牧師に時間と空間を超えた祈りを依頼した。赤ちゃんは祈りを受けた後、急速に良くなり、熱が下がって黄疸が消え、健康を回復した。



4 脂肪吸引手術後の「昏睡状態」から回復

エリカ聖徒(22)は形成外科医の父から5-6時間にわたって脂肪吸引手術を受け、手術は成功した。しかしその後、突然血圧が下がって意識を失い、直ちに集中治療室へ移された。血液検査とCT検査をしたが、特別な原因は見つからなかった。いろいろな方法で血圧を上げようと努めたが効果なく、昏睡状態のままだった。

ちょうどアメリカWCDNディレクターのアルマンド・ピネーダ博士から、ソウルの万民中央教会イ・ジェロク牧師の祈りを受ければいやされるという話を、彼女の父が聞いて、メキシコからイ・ジェロク牧師に祈りを依頼した。時間と空間を超えた祈りを受けた彼女は直ちに意識を取り戻し、今は結婚して幸せに暮らしている。



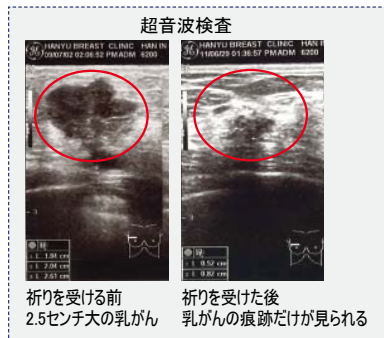
祈りを受ける前(A)は左心室肥大がひどかったが祈りを受けた後(B)正常になった

5 悔い改めるたびに痛みが減り「乳がん」いやされる

ハン・イノク執事(58)は右胸にしこりが触れて痛むので病院に行った。組織検査の結果、乳がんの2期だった。病院は手術を勧めたが、彼女は神により頼んだ。不思議なことに、罪を発見して悔い改めるたびに痛みが減った。

2年後に再検査を受けたが、医師は相変わらずがん細胞が残っていると言った。しかし失望しないで、これまで守ってくださったことに感謝の祈りをささげ、さらに祈りに努めると、夢にイ・ジェロク牧師が現れて、いやしの光が入っているところだと言った。イ・ジェロク牧師の祈りを受けた後、病院で検査した結果、がん細胞が見られず、がんがあったという痕跡だけが残っていた。

がん細胞は分化を続けて転移したり拡大したりするが、驚くべきことに進行が止まったままがん細胞が消えたのである。ハレルヤ!



超音波検査
祈りを受ける前 2.5センチ大の乳がん
祈りを受けた後 乳がんの痕跡だけが見られる



6 神の力ある祈りによる「三度のやけど」のいやし

キム・ウンドク勳士(90)は厨房で滑って転び、グラグラ沸いている大鍋に触れて熱湯を浴び、胸から下に三度のやけどを負った。幸い、直ちにイ・ジェロク牧師の祈りを受けて体から熱気が抜けたので、信仰によっていやされることができた。

その後、毎日一回イ・ジェロク牧師の祈りを受けながら、かさぶたができてははがれるを繰り返した。しばらくすると新しい皮膚ができて、2,3か月で手と腹部などが完全にいやされた。皮膚と血管と神経が造られる再創造のみわざが現れて、信仰によって祈り、感謝して賛美するたびに、すみやかにいやされた。愛なる神は傷跡さえ残らないようにただれた皮膚を生き返らせてくださったのだ。



7 失明の危機での「原田病」のいやし

ユ・ヨンジ執事(44)は両眼の視力が急激に落ちて、物がデコボコに見えた。それだけでなく嘔吐とめまいまで起きて、病院に行った。その結果、原田病と診断された。医師は、目にある浮腫がひどくなれば視神経を覆い、視力を失うこともあると言った。彼女は自分の信仰生活を顧みて、神の御前に悔い改めた後、神の力を授かったイ・ジェロク牧師の祈りを受けた。

物がデコボコに見えていた現象がなくなり、黄色く見えていた物が正常に見えた。再検査の結果、すべてが正常だった。また、祈りを受ける前に0.8、0.25だった視力が、祈りを受けた後、右左とも1.0と良くなった。その後だんだん良くなって、どちらも1.2になった。ふつう「原田病」の完治には6か月かかるが、彼女はたった2週間でいやされ、失明の危機の中でも正常になったということが驚くばかりである。



眼底写真を撮った結果、両眼の浮腫がなくなったことが確認でき、視力も0.8、0.25から両眼1.0と良くなった。

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

- ・イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>
- ・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市長東区上菅 1-916
T) 052-774-8874
- ・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771
- ・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

- ・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>
- ・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652
- ・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>
- ・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

- ・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>
- ・岡山万民教会
〒706-0002 岡山県玉野市築港1丁目7-26
T) 0867-72-7276
- ・イエス・キリスト銚田万民教会
〒311-2102 茨城県銚田市台濁沢1080-6
T) 0291-39-9177
- ・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

- ・イエス・キリスト沼津万民教会
〒410-0802 静岡県沼津市上土町6第一ビル2F
T) 055-952-6861
- ・イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472